# 平成15年度　月潟村一般会計予算

平成15年第1回定例村議会において、平成15年度一般会計予算及び各特別会計予算がそれぞれ可決されました。
一般会計予算総額は、16億6,400万円で前年度500万円減額された予算となりました。

## 平成15年度　施政方針

15年度の大きな課題は何と言っても市町村合併の推進であります。合併特例法の期限まで残り24ケ月となって参りました。総務省が本年1月1日現在でまとめた結果によりますと合併協議会の数は法定、任協を合わせると387となり、参加市町村数は1,618と全国市町村の半数を超えているとのことであります。

本県を見て参りますと1月30日現在、法定協議会は4つで構成市町村数21、また任意協議会も15の74市町村と全体の85%にあたる95市町村において協議が進められておる状況にあります。

この内、本村を含む12市町村による任意の新潟地域合併問題協議会は、今日までに5回開催され田園型政令指定都市の実現を目指す決議や平成17年3月迄を目処に合併を行うこと、新潟市に編入合併すること、議員身分は定数特例の扱いとすること、地域審議会は11市町村で設置することなどの重点項目におきまして決定されたところであります。

その外では227項目中176の事務事業調整方針や総論部分での合併建設計画の承認、更には岩室村について次回の協議会から参加を認めるなど、取り決めて参りました。

また、今後の日程といたしましては本年9月頃迄に大方の協議を終えまして、行政制度の取り扱い方法や新しいまちづくり計画などについて住民の皆様にご説明申し上げ、ご賛同を得た後の12月には法定協議会設置の承認議決、そして法定協議会で最終確認を行い、翌年3月には市町村合併議決、更に6月に県議会の議決を経て県知事が国に届け出る手順で進めることとしております。

このような日程から考えますと、本年が正に合併について住民の皆様からご判断して頂くに極めて大事な年になろうかと思いをいたすと同時に、説明会などを通じて月潟村の将来像をしっかりと見極め、後に悔いが残ることのないよう全力を上げて取り組んで参る所存であります。

次に合併協議と併行しつつ重要な課題について申し上げますと、1つ目は小学校全面改築の早期実現のための建設プランニング策定し、平成16年度には基本設計に入れるよう取り組んで参りたいと考えております。

2つ目は村の唯一伝統芸能である角兵衛獅子を合併後も郷土の財産として末永く保存出来るよう、しかも全国的に名声を高めるべく故美空ひばりさんが唄った「越後獅子」の歌碑を建立することであります。

この建立につきましては、住民等による組織の手によって取り組んで頂くもので既に建立委員会も発足し、本年6月22日の月潟まつりに間に合うよう準備が進められております。

また、村でも歌碑建立と併せ往時の美空ひばりさんの像の制作費を予算に計上いたしたところでありまして、歌碑と像が新たなる観光の名所として賑わうことが出来ればと大きな期待を寄せているところであります。

我が国の経済は、この1年を振り返って見ますと景気に一部持ち直しの動きもありましたが、世界経済への先行き懸念や株価低迷の影響等が下押し要因となり、ほぼ横ばいで推移しております。

このため政府は「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2002」を策定し補正予算を編成すると共に、経済活性化に向け「金融システム改革」「税制改革」「規制改革」及び「歳出改革」の4本柱の構造改革を一体的かつ総合的に実施することで、民間需要主導の持続的な経済成長の実現を目指すこととしたいたしたところであります。

しかしながら、雇用情勢は依然として厳しく企業の倒産やリストラで完全失業率は5・4%と過去最悪の状態にもあり、加えて賃金の引き下げなどにより個人消費や民間住宅投資などの伸びは予見し難い要素が多いことも事実であろうかと考えられるところであります。

このような中にありまして、国では平成14年度末の公債残高が450兆円程度に達すると見込まれており、一般会計全体の規模は81兆7,891億円と前年水準を下回っておる状況にあります。

また、本県にありましても前年度対比1・2%155億円の減となった一般会計1兆2,848億円の当初予算案が発表となりましたが、内容を見ますと財政調整基金は底をつき28年ぶりの赤字県債である財政健全債を発行するなど深刻な状態となっております。

本村におきましても同様に財政状況も大きく後退の一途を辿り主要財源である地方交付税におきましては、事業費補正を始め人口5万人未満の小規模市町村に対して行われた段階補正の見直しなどによりまして、14年度は前年に比べおよそ9,900万円と大きく減額いたし、臨時財政特例債による補填はあるものの、かつてない財政運営の厳しさを痛感いたしたところであります。

15年度におきましてもこの傾向は緩むことなく一層深まるものと予測されます。

一方では地方分権の進展に伴い地方自治体が担う役割は益々増大し、少子・高齢化に対応した地域福祉政策の推進や生活関連社会資本の整備、地域産業の進行など複雑に変化して行く住民ニーズに応えて行く必要に迫られております。

このような現状の中ではありますが、平成15年度の村政の運営について一端を申し述べて皆様のご理解を賜りたいと存じます。

月潟村長　金子由征



## 歳出 目的別分類（単位：千円）

| 農林水産業費 | 衛生費 | 民生費 | 総務費 | 議会費 | 商工費 |
|---|---|---|---|---|---|
| 248,473 | 130,528 | 295,489 | 221,594 | 64,795 | 80,761 |

| 予備費 | 公債費 | 教育費 | 消防費 | 土木費 |
|---|---|---|---|---|
| 3,000 | 213,786 | 223,340 | 87,614 | 94,620 |

## 重点施策の主な予算

### ■議会費

| | | |
|---|---|---|
| 議会だより印刷代 | | 845千円 |

### ■総務費

| | | |
|---|---|---|
| 広報つきがた印刷代 | | 2,302千円 |
| 住民基本台帳ネットワーク導入委託料 | | 3,888千円 |
| 県議会議員選挙費 | ① | 1,528千円 |
| 村議会議員選挙費 | ① | 3,009千円 |
| 故美空ひばり像制作委託料 | | 10,000千円 |
| 新春講演会講師料 | | 1,200千円 |
| 旧月潟駅周辺整備関連工事費 | | 1,000千円 |
| 首都圏つきがた会補助金 | ③ | 1,000千円 |
| ジュニア海外研修補助金 | | 1,300千円 |
| 月形町児童交流事業補助金 | ④ | 2,839千円 |

### ■民生費

| | | |
|---|---|---|
| 支援費制度医療費助成等 | ② | 17,773千円 |

### ■衛生費

| | | |
|---|---|---|
| 個別予防接種委託料 | | 1,373千円 |
| 白根地域広域事務組合負担金（ごみ、し尿、火葬場） | ⑤ | 31,128千円 |
| 基本検診等委託料 | | 9,454千円 |

### ■農林水産業費

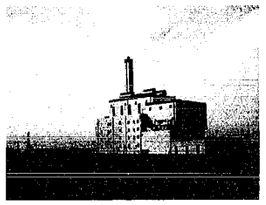
| | | |
|---|---|---|
| 水田農業経営確立対策助成事業補助金 | | 41,395千円 |
| 水田農業経営確立対策推進事業補助金 | | 1,885千円 |
| 農村総合整備事業費 | ⑥⑦⑧ | 70,000千円 |

(1)今年は統一地方選挙です

(2)支援費制度がはじまります

(3)首都圏つきがた会が設立しました

(4)小学5・6年生が月形町を訪れます


5 グリーンタワー（ゴミ処理）

6 集落道整備（下曲通地区）